

※ルール違反とペナルティの早見表

2019年3月14日

警告 (同ラウンドで再度行われたら+1ペナルティ)		
順番とばし	802.02 F	
タイムオーバー (30秒)	802.03 B	
マーキング違反 (ミニマーカー使用怠る)	802.06 B	
ディスクの搜索を怠る	805.03 B	
自分の道具移動を拒否	810 G	
スローしたディスクにマークを付けていない	813.01 F	
プレー開始2分前の間に練習 (ティータイムを含む)	1.05 B1.2	
ヘッドホンなどの使用で他の人と会話できない状態	3.01 C	
不適切なウェアの着用	3.04 D	
+1ペナルティ		
スタンス違反	802.04 C	
救済処置のミス	803.02 C	
恒久的な障害物の移動	803.01 C	
マングトリー失敗	804.02 C	
スローの放棄 (ハンダス)	809.01 .	
5m以上の練習スロー	810. F	
自身や自分の道具が他のプレイヤーのスローに干渉した	810. F	
+2ペナルティ		
コースへの意図的なダメージ (失格させられる場合もあり)	803.03 A	ミスプレーの種類
スコアカード提出遅れ (30分以内) *全員	808 F	間違ったライ
スコア誤記 (合計、記入漏れ含む)	808 G	同ホールの違うティからのティースロー
ディスクへの意図的な妨害 (隠す行為も含む)	810 E	他のプレイヤーのライからスローした
コースを正しい順番で完了していなかった	811 B	OBをインバンス扱いでスローした
違反ディスクをスローした	81101 E	マングトリー不通過を通過扱いでスローした
ラウンドでは使用しないコースで投げた	811 F7	救済エリア外のディスクを救済処置した
間違ったスタートホールから始めた	811 F9	
ラウンド中止コール前に勝手に試合をやめた	1.07 H	
自分の道具で自分のスローに意図的に干渉するようにした	810 E	
重大違反		
自分に有利になるような意図的なミスプレー	811 E	失格の場合あり
ホールへの遅刻や不在 (プレーする順番が来てから30秒後)	811 F5	4ペナ+そのホールのパー数
プレーしていないホール	811 F6	4ペナ+そのホールのパー数
スタートティーに遅れたら	1.05 E	TD、T本部、スタート係に確認
匿名や身元を装う	2.01 E	失格又は出場停止の場合あり
不適切な立ち振る舞い、言動を繰り返す	3.03 B	退場処分又は懲戒処分
キャディーの不適切な立ち振る舞い	3.05 B	*プレイヤーと同等の扱いに変更
その他		
投げ直しの場合は続けてスローする		
カジュアル救済は最初にスロー可能になる所まで下がる		
OBの場合はプレーラインに沿ってどこまでも下がる事ができる		
+1ペナルティでスローの放棄が出来る (同じプレーでの他のペナルティは加算されない)		
プレー以外でディスクを5m以上投げた移動は練習スローと見なされる		

監修：JPDGA会員 #2207千葉昌一

※ルール違反とペナルティーの早見表

2019年3月14日

適用	801.02 E. ペナルティスローが課されるルール違反の際、1人または複数のプレーヤーによって行われたコールは、 グループ内の他のプレーヤーまたはオフィシャルに確認された場合にのみ実施 することができる。 ペナルティスローは、ルールに違反した場合、またはルールによって要求されたライの再設定のためにプレーヤーのスコアに加算されるスローのことである。
	疑問 例えば、他のプレーヤーがいる位置よりかなり離れた所へ投げられたスローがOBだった場合、OBであるかどうかの確認は他のプレーヤー1人でも大丈夫でしょうか？全員の確認が必要か？
	答え 1人でも大丈夫です。もし、判定が難しい場合はパーティ内の過半数で決定します。
順番	802.02 G. トーナメント中は、オフィシャルの指示がない限り、またはルールに従ってコース脇に立って待機する場合（801.03 B）を除いて、 前のグループを追い越してはならない。
	疑問 グループ追い越しのペナルティーと処置は？
	答え マナー違反（802.02F）。意図的な場合は失格となる場合も。処置は（802.02E）に準じ、そのままプレーを続行します。
動かせる障害物	803.01 A. プレーヤーは、コース上の非恒久的な障害物から最小限になるスタンスを選択しなければならない プレーヤーは、 一度スタンスを確定したならば、スローを行う動作のためのスペースを作るために障害物を動かすことはできない。 プレーヤーの行ったスローの動作が、結果的に障害物を動かした場合は問題としない。
	疑問 アドレス中には障害物を動かさないという事ですか？ 例えば、スタンスを決めた後に落ちてきた木の枝等の障害物は取り除けないって事でしょうか？ また、スタンスを変更したら障害物を動かせますか？
	答え アドレスを仕切り直して動かせば構いません。
動かせる障害物	803.01 B. 次の例外を除いて、コース上の障害物を移動することはできない：1.プレーヤーは、ライの上または下において邪魔になるカジュアルな障害物を動かすことができる。カジュアルな障害物とは、石、葉、小枝、折れた枝などの破片やディレクターが指定した品目を指す。2.プレーヤーは、他のプレーヤーや彼らの持ち物を移動するよう要求できる。 3.プレーヤーは、障害となる設備等の撤去を含め、コース内の備品を適切な状態に復元しなければならない。
	疑問 コース内の大会パナー等がプレーに邪魔になる場合は移動したあと復元するなら動かすことは可能？
	答え 大会パナーはコースの一部と見なされるので動かすことはできません。
障害物からの救済措置	803.02 B. 大きな障害物によって、プレーヤーがマーカーディスクの後ろに正しいスタンスを取ることができない場合、またはプレーエリアの上または下にディスクをマーキングすることによって、プレーヤーはそのラインの障害物の 後ろに新しいライをマークすることができる。
	疑問 1m以上の障害物の後がOBエリアだった場合、マーキングは何処になりますか？
	答え 全くスタンスが取れない場合は、+1ペナルティでスローを放棄して元のライにマーキングすることになります。
制限されたルート	804.02 4.ダブルマンダトリーは、2つのマンダトリーオブジェクトを結んだ第3のラインを設け、不通過ラインを上もしくは下に設定することによって高さを制限できる。
	疑問 トリプルマンダトリーでは？
	答え 原文でもダブルマンダトリーなので合っています。トリプルマンダトリーはダブルマンダトリーの別バージョン扱いのようです。
干渉	810 B. マーカーディスクが動いた場合は、 グループ内で合意した元の位置に戻す。
	疑問 合意なく勝手に戻した場合のペナルティーや処置は？
	答え マーキング違反で最初は警告。同一ラウンド内に再度行ったら+1ペナルティで、元の位置に戻してプレーを続行します。
干渉	810 F. プレーヤーまたは自身の道具がスローに干渉した場合、プレーヤーは1投のペナルティスローが課される。 ディスクは静止したところからスローを続ける。
	疑問 もし他人の道具が干渉した場合のペナルティーや処置は？（本人・他のプレーヤー）
	答え 意図的に自身や道具を置いたと見なされ、そのプレーヤーに+2ペナルティ。ディスクが静止したところからプレーを続けます。

監修：JPDGA会員 #2207千葉昌一